

大阪国際石油精製(株)千葉製油所 【2021年上期ニュースレター】

地域の皆様へ

平素は、弊社の操業に対する多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
弊社は、2020年6月25日にJXTGエネルギー(株)よりENEOS(株)に社名を変更し、同12月1日には、ENEOS(株)と中国石油国際事業日本(株)の合併会社である大阪国際石油精製へと体制を変更しました。今後も地域の皆様とともに末永く歩んで参りたいと考えておりますので、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。
さて、弊社のトピックスを中心としたニュースレター「ICHIBAN」をお届けしますので、ぜひご覧ください。

大阪国際石油精製 社長挨拶

近隣町内会の皆様

本年四月に社長として着任致しました下村啓と申します。この地域には古くからの人々の暮らしがあり、また産業集積による町の形成もあり、多くの顔を持っていると感じております。

その歴史の中に1968年に極東石油工業(株)が操業を開始した当所千葉製油所があります。50年以上石油製品製造を続けてこられたのは、地域の皆様のご理解とご協力があったことからです。今後も、「地域に根ざした製油所」として、引き続き皆様と共存していける様、努力して参ります。

さて、地域との共存には、私どもの「企業の理念」、「製油所の操業の方針」、そして「目指す姿」がどのようなものであるか、そして、現在、どの様なことが行われているのか。これを皆さまにお伝えしていきたいと、私は考えております。特に「安全最優先」は最上位の理念です。皆様の信頼に答えられるよう努めて参ります。



～地元の光明寺前にて～

代表取締役社長 下村 啓



←弊社ホームページも
ぜひご覧ください！

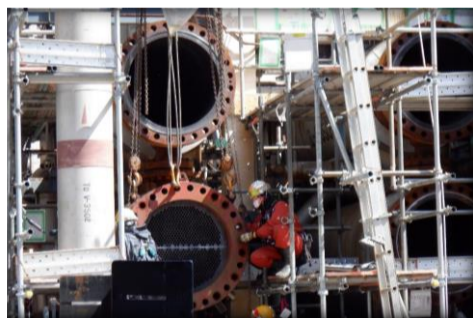
2021年 大型定期修理 完了報告

今年の2月から5月上旬にかけて、4年に1度の定期修理(定修)工事を行いました。定修工事は、連続運転を行っている設備を全て停止し、内容物の抜き出し・清掃・整備・検査・補修などを行います。設備の信頼性を向上させることも重要な一大イベントです。この一大イベントを成功させるために、「安全」、「環境」、「健康」を大きな目標として取り組みました。

- 【安全】：事前に策定した要領・手順に従い、安全に装置の停止作業を行いました。工事中は、実体験型教育の採用、毎日の安全パトロールや積極的な声掛けで安全作業に努めました。
- 【環境】：廃液保管設備の新規設置、臭気・騒音・排水などの重点監視を行い、設備停止時の環境トラブルを防止しました。また、臨時駐車場の設置や入構場所の分散を行い、国道16号の渋滞緩和を図りました。
- 【健康】：県内外からの2,000名を超える工事関係者の新型コロナ感染防止策を重点的に行いました。入構時のマスク装着・検温システムの採用、合同朝礼を中止しオンラインモニターによる分散朝礼に変更、感染リスクの高い喫煙所での喫煙ルールの徹底などを行い、新型コロナの発生とクラスターを回避することができました。

工事作業員の方の労働災害や所内で収束した消防通報事故もありましたが、速やかに原因分析と対策を確立させ、水平展開を行うことで再発防止を図りました。

今回の定修工事により信頼性が向上した設備を使って、安定したエネルギー供給するため、安全・安心な製油所を目指してまいります。引き続き、製油所操業に対するご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



「定修工事の機器開放」

「国道16号道路の注意看板」



「マスク & 検温モニター」

21年定修スローガン

「指差し」「声出し」「元
気出し」意識を高めて安全
作業 三無で完遂 21定修！

「国道16号ボランティア清掃」(6/9)



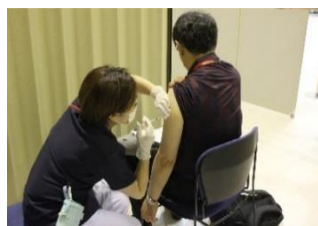
「正門前 参加受付」

年4回のこの活動は、国交省のボランティア・サポート・プログラムに基づき、
1. 市原市臨海部企業17社で構成する「国道16号を美しくする会」
2. 市原市
3. 千葉国道事務所
が協定を結び、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的として実施しています。
コロナ禍ではありますが、毎回80名前後の従業員が参加しています。



新型コロナウイルス対応 ワクチン職域接種（7月6日～・8月3日～）

東京湾周辺のENEOSグループの製油所・研究所合同で、横浜の根岸製油所にて職域接種を実施しました。当社からは協力会社を含めて約500人参加し、1日100人、計5日間に亘り接種を行いました。幸いにも強い副作用を発症する方もなく、接種を終えることが出来ました。生活・産業の維持に不可欠なエネルギー供給会社として、感染拡大防止と製油所の操業維持に努めてまいります。



「接種後の経過観察」

「千葉製油所盆供養」（7/16）

千葉製油所構内には、製油所建設以前に海難事故の犠牲となられた近隣住民の方々の慰霊碑があります。（塔婆棒・乙女棒は供養塔の場所にあったと言われています）

今年も地元光明寺のご住職にお越し戴き、過去に殉職された従業員、協力会社社員の方々のご冥福も兼ねて盆供養を行いました。（最近の暑さに対する熱中症対策として、室内でも実施）



「供養塔」



「幹部によるお参り」



「協力会社も参加し、講堂にて」

水神祭（8/5）

千葉県工業用水協会による「水神祭」が、工業用水を供給する山倉ダムにて開催され、当社は房総臨海支部を代表して参列しました。山倉ダムに祀られた水神のご加護に感謝し、防災・安全・安定給水を祈願しました。



「祭事前の顔合わせ」



「佐藤GM参拝」



「取水口にてお清め」



OIREC ニュースレター「ICHIBAN」アンケート

当アンケートは、近隣地域の皆様の大阪国際石油精製(株)に対する意識調査を目的として行うものです。ご送付いただきました回答を分析し、当製油所の安全・環境への取り組み、近隣地域の皆様とのより良い関係の構築に活かしたいと考えています。

※個人データは個人情報保護法に則り、景品の発送以外に使用することはありません。

■ ご回答方法について

右下のアンケートご回答用紙の項目をご記入の上、官製はがきの裏面にしっかり貼り付けて下記までご送付ください。

■ 送付先：〒299-0108 千葉県市原市千種海岸1

大阪国際石油精製(株) 千葉製油所 総務グループ宛

■ 締切り：2021年10月30日(当日消印有効)

■ 参加賞：エネゴリ君フェイスタオル(抽選の上50名様)

問A) 大阪国際石油精製(株)千葉製油所に関する、近隣住民の皆様の一の関心事

1. 安全操業
2. 地震防災の対策
3. 環境問題への取り組み
4. 石油業界について
5. その他(具体的に)

問B) 大阪国際石油精製(株)千葉製油所は、4年に1度の法定整備工事、毎年の定期消防訓練・定期緊急防災訓練・定期環境測定・環境/産業衛生教育・全従業員定期安全教育など徹底した安全管理・環境保全・省資源対策を実施しています。

- これらの取り組みを行っていることをご存じでしたか？
1. 知っていた
 2. 知らなかった

問C) 問B)で知らなかったとお答えいただいた方にお聞きします。
問B)の取組みの中でもっとも知りたいと思うことをご記入ください。

問D) その他、弊社に対する、ご意見ご要望をご記入下さい。
例)工場見学があったら参加したい など

ご協力ありがとうございました。

問	ご回答
A	A-1・A-2・A-3・A-4・A-5(具体的に)
B	B-1・B-2
C	
D	
郵便番号	
ご住所	
ご署名	ご職業

【お願い】

弊社では「安全」を最優先に、地域の皆様にご迷惑をお掛けすることの無いように操業しております。万一、何かお気づきの事がございましたら、誠に恐れ入りますが、下記にご連絡を下さいますようお願い申し上げます。

□ 平日・昼間：総務グループ ☎ 23-9580 ■ 夜間・休日：宿日直室 ☎ 23-9370

大阪国際石油精製株式会社

Osaka International Refining Company, Limited.

299-0108 千葉県市原市千種海岸1番地
http://www.oirec.co.jp